

熊野エリアの観光情報



KUMA

#くまくま

KUMA

vol.6

令和5年12月号

表紙写真: かあちゃんのお店

熊野地域のお土産

体験レポート

御船祭りの 漕ぎ手に挑戦!

イベントカレンダー

トピックス

インフォメーションなど



御燈祭り

日時:2024年 2月6日(火) 17時~21時ごろ(予定)

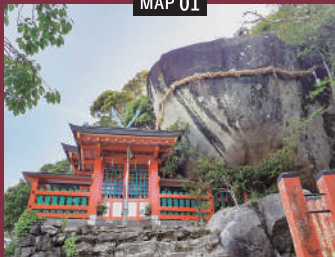
場所:神倉神社

白装束の「上り子」約2,000人が神倉山の中腹にある神倉神社に集結し、燃え盛る松明を手に538段の急峻な石段を一気に駆け下りる勇壮な火祭りが「御燈(おとう)祭り」。火の洗礼を受けるものとして始められた祭りで、炎の奔流は闇に火の斑を撒いて躍動します。その壮観さは「お燈まつりは男のまつり 山は火の滝、下り竜」と新宮節に唄われているとおりです。

平成28年3月、国の重要無形民俗文化財に指定。

新宮市 世界遺産 3社紹介

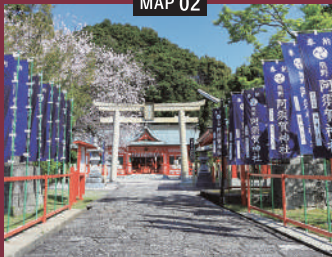
MAP 01



神倉神社

熊野の神々が最初に降臨した聖地。538段の石段を登った所にある「ゴトビキ岩」と呼ばれる巨石がご神体です。そこから眺める市街地と熊野灘の遙々とした眺めは、新宮市随一のビュースポット。

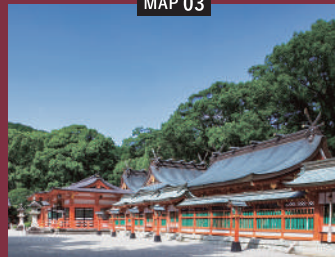
MAP 02



阿須賀神社

神倉山に降臨した熊野の神々は、次に阿須賀の森に遷ったという伝説が残ります。古くから熊野三山の神を祀っています。秦の始皇帝の命を受け渡来した徐福にもゆかりが深く、境内の蓬莱山を目指して訪れた徐福一行を祀った徐福の宮が建てられています。

MAP 03



熊野速玉大社

熊野本宮大社、熊野那智大社とともに熊野三山を構成する大社。神倉神社を元宮とし現在地に新たにお宮を祀ったことから新宮(にいみや)と呼ばれ、新宮市の地名の由来となりました。平重盛がお手植えと伝わるナギの木は夫婦円満のご利益があるとか。

熊野の
ええもん

プレミアム和歌山登録品



じゃばら胡椒

じゃばらの風味とピリ辛味が、
いつもの食事のアクセントに。

全国で唯一の飛び地の村として知られる北山村。北山村には「じゃばら」という特産の柑橘があります。「邪」を「払」うほどの鮮烈な酸味から名付けられた縁起の良い果実で、独特の風味があります。じゃばらの生産や製品加工のほとんどが北山村内で行われている、まさに村の立役者。そんなじゃばら製品のひとつ「じゃばら胡椒」は、じゃばらの果実と唐辛子、塩を練り合わせてできた大人味の調味料。鍋料理やうどん、ドレッシングなど、さまざまな料理に魅惑的なアクセントを添えてくれます。特に肉との相性は抜群。柚子胡椒とはひと味違ったじゃばらならではの風味を楽しむことができます。栄養成分が豊富なじゃばらの果皮を原料に活かしたい、というSDGsの観点から製造。無添加にもこだわっています。

株式会社じゃばらいず北山／和歌山県東牟婁郡北山村七色350-1／TEL.0120-928-933

「プレミアム和歌山」とは、
県産品のブランド化を進めるため、特に優れたものを
県が認定して推奨している
制度です。



串本町

串本町×『宇宙兄弟』コラボグッズ

宇宙産業の町づくりを振興する串本町を、公式サポーターとして盛り上げる人気漫画『宇宙兄弟』。その『宇宙兄弟』と串本町がコラボした特別な商品が多数揃います。JR串本駅構内の南紀串本観光協会や、JR古座駅構内の南紀串本観光協会 古座で取り扱い中。

南紀串本観光協会
和歌山県東牟婁郡串本町串本33 (JR串本駅構内)
TEL.0735-62-3171

旅の思い出を持って帰ろう。
熊野地域のお土産



太地町

黒あめ 那智黒

碁石や硯(すずり)石として古くから親しまれてきた那智黒石を模した甘い飴。奄美群島の自然に育まれた上質のサトウキビから造る黒糖を原料に、明治10年の創業以来100年以上にわたって守り続けている伝統の製法で作る飴は、滋味豊かな優しい美味しさです。

株式会社那智黒総本舗
和歌山県東牟婁郡太地町森浦438
TEL.0735-59-3900

古座川町

ゆずかりんとう

古座川町名産の柑橘・ゆずの香りがふんわり香る素朴な味わいのお菓子。ヘルシーな米油でサクッと揚げたかりんとうに、ゆずの風味が素敵な甘さ控えめの糖蜜をまとわせた逸品です。古座川町内の道の駅やスーパーで販売。

古座川ゆず平井の里
和歌山県東牟婁郡古座川町平井469
TEL.0735-77-0123





田辺市本宮町

うすかわまんじゅう

昭和初期、小さな雑貨店を営んでいたところから4代にわたって受け継いできた昔ながらの手作りの味。丁寧に炊き上げた餡は控えめな甘さの優しい風味で、それを包むうす皮もしっとり美味。地元・本宮町で長く愛されている名物です。

お食事しもし 本宮店
和歌山県田辺市本宮町本宮285
TEL.0735-42-0312

那智勝浦町

【FROM NACHI KATSUURA】

キーホルダー

那智勝浦町の地元デザイナーが手がけた「FROM NACHI KATSUURA」シリーズは、勝浦漁港で延縄漁の水揚げ日本一を誇る生まぐろがモチーフ。特にキーホルダーはお土産として手ごろで、老若男女に人気のアイテムです。主な販売店は勝浦漁港にぎわい市場。

勝浦漁港にぎわい市場
和歌山県東牟婁郡那智勝浦町築地7-12
TEL.0735-29-3500



北山村

じゃばらぼん酢 「じゃぼん」

じゃばらの皮をまるごと使用。じゃばらの豊かで独特な風味が生かされたぼん酢です。だしや調味料エキス等の添加物は不使用。バランスのとれた酸味と甘味、コクはお鍋と相性抜群。公式オンラインショップやおくところ温泉「やまのやど」等で購入可能。

株式会社じゃばらいず北山
和歌山県東牟婁郡北山村七色350-1
TEL.0735-29-2030



新宮市

熊野の地酒 飲みくらべセット 300ml×5本

蘇(よみがえ)りの聖地・熊野三山地域の地酒。熊野川の伏流水を汲み上げて昔ながらの醸造で醸した「熊野川 本醸造」「吟醸酒 潮岬」「純米酒 那智の滝(那智の滝御霊水仕込み)」「吟醸酒 熊野三山」「太平洋 生貯蔵酒」を飲み比べできる蔵元こだわりのセットです。

尾崎酒造株式会社
和歌山県新宮市船町3-2-3
TEL.0735-22-2105





老舗土産物店次期店主、お土産を語る。

出張や旅行で、職場や友人・家族などにお土産を買うという人も多いのではないだろうか。お土産を通して、旅の感動や旅行先への興味を共有することができそうです。そんな日本の「お土産文化」について、那智勝浦町の土産物卸店である「前田商店・あさひや土産物店」の前田良樹さんにお話を伺いました。

○前田良樹氏

お土産物の卸売業をしている「前田商店」では、ホテルや道の駅の売店にお土産を卸しています。また、下駄屋から始まった「あさひや土産物店」は、昭和初期の創業から約80年続いています。

お土産を扱っている身として「この地域の名物を作りたい」、そんな思いで「やたがらすの卵まんじゅう」を売り込んでいます。「やたがらすの卵まんじゅう」は2021年度の第62回全国推奨観光土産品審査会において、日本観光振興協会会長賞を受賞して箔が付いたこともあり、地元の名物に育っていったほしいという思いで頑張っています。

私は幼いころから大学生まで、サッカーにずっと打ち込んできました。サッカーを通じて人間性や、いろんなことを学び

ました。そんな人生に深く関わっているサッカーに思いを込めて、日本サッカー協会のシンボルマークであり、神話に導きの神として当地に現れる「やたがらす」をモチーフにしたお土産を考案しました。

ほかに、三重県御浜町の農家の方が作ったマイヤーレモンのケーキやマドレーヌも最近人気です。外国人の観光客にもよく買っていたいただきます。販売当初に比べ、現在は5倍ほど多くレモンを仕入れています。この地域の果実を全国に広めるのに貢献できれば、という思いです。台風による水害やコロナで観光業が厳しくなった時期がありましたが、だからこそ今後について試行錯誤したりと考える時間が多くあり、ターニングポイントでもありました。

観光客と店員が「この名物って何？」と会話できて、観光客は地元の方の人柄に触れることができます。そして、職場や家族にお土産を渡すことで「美味しい！私たちもそこに行ってみよう！」となって、お土産を買った人もその観光地に行く、というサイクルができれば嬉しいですね。実際には、商品はパッケージの裏には観光地の紹介を書くようにしています。こんなことを願いながら想

いを込めて商品を作り、売り込みも頑張っています。「ここに来たら、これを買わないと！」「これを買うために旅行に来た！」と言ってもらえるようになるのが私の目標です。





宇宙ふれあいホール Sora-Miru(そらみる) 令和6年夏頃 オープン予定!

MAP04



ロケットモニュメント完成!
那智勝浦町の打ち上げ公式見学場である旧浦神小学校の中庭に、打ち上げ予定の小型ロケット「アイロス」のほぼ原寸大のモニュメントが設置され、10月29日に除幕式が行われました!

日本初となる民間ロケットの初号機打ち上げが予定されている串本町では、宇宙をテーマにした観光や教育、まちづくりを推進。令和6年夏頃には町内に「宇宙ふれあいホールSora-Miru(そらみる)」が串本町役場旧古座分庁舎にオープンする予定です。

この施設は3階建てで、3階は高精細映像「8K」が楽しめるシアターを整備。初打ち上げの映像を繰り返し上映して観光客や修学旅行の誘致に活用する予定です。2階には企業などが入居できるオフィススペース、1階は今後、宇宙やロケット関連の展示スペースとして整備されていく展望です。

くま取材部 体験レポート

新宮市の伝統の担い手として、 御船祭りの漕ぎ手に挑戦！

毎年10月15・16日の2日間にわたって斎行される、新宮市の世界遺産・熊野速玉大社の例大祭。国指定の重要無形民俗文化財に指定されている大祭です。初日の15日には神馬渡御（しんめとぎよ）式が行われ、御神霊が神馬に乗って御旅所（おたびしよ）へと渡御。翌16日には神輿（みこし）が街を練り歩くほか、9隻の早船が熊野川を舞台上に御船（みふね）島を廻る例大祭のハイライト「御船競漕」が行われます。多くの新宮の人が心躍らせるクライマックスで、この大祭の通称が「御船祭り」と呼ばれる由来でもあります。

今回、和歌山県東牟婁振興局の職員3名が明神地区の漕ぎ手として参加。実際に参加してまでの感想を、アンケート形式でお答えいただきました。



小坂 友貴さん(初参加)

◆参加のきっかけを 教えてください

大学進学で地元を離れていましたが、今年の人事異動で7年ぶりに新宮に帰ってきました。子どもころの御船祭りの印象は「大人の祭り」。見たことも参加したことありませんでしたが、ずっと興味がありました。そんななか職場の先輩のお誘いもあり、参加することに。先輩には「体験練習だけだから」と連れて行かれたのですが、実際は最後の漕ぎ手としての勧誘でした。

◆練習の期間や内容、感想についてお聞かせください

1か月間、船を漕いだり精神を鍛えたりを重ねました。想像よりもかなりしんどく、心と体が何度も悲鳴をあげました。地元の方々が熱く丁寧に教えて下さったことと、一緒に参加した先輩・後輩がいたので何とか頑張れました。久々に聞く「新宮弁」での指導はなんだか懐かし、体が震えました。祭りにかかる皆さんの熱意に驚きました。

◆本番を終えた感想は？

祭りの衣装を着たので、すぐ気持ちが入りました。また想像以上に観客が来ていたのと、何とも言えない緊張感が漂っていました。スタートしてからは練習とは全く違う状況で、隣の船と衝突したり、かい（漕ぎ板）が折れたりと様々なことが起きました。ゴールした時は疲れて声も出なかったけど、今までにない達成感がありました。



安井 健斗さん(2回目)

◆参加のきっかけを 教えてください

去年、職場の先輩に誘われたのがきっかけ。気付けばハマって、今回も参加していました。

◆練習の期間や内容、感想についてお聞かせください

約1か月間、とにかく舟を漕ぎました。優勝目指して、本当に御船漕ぎの毎日でした。練習はとにかくしんどいですが、他の皆さんが頑張っているの自分自身が抜くわけにいかないし、全力で頑張りました。メンバーは熱い方ばかりで、いい雰囲気練習を行うことができました。優勝するための試行錯誤を沢山しました。そんな御船漕ぎの毎日には部活みたいで、大変だけど楽しい1か月間でした。

◆本番を終えた感想は？

本気で練習を続けてきたので、本番はやっぱり緊張しまし





た。スタート直後に他の舟と衝突したり、レース途中も浅瀬に寄せられ座礁したりと、トラブル続きで上手くレースを運ぶことができず、順位を上げられず結果は7位でした。去年は順位関係なくレースを終えた達成感が大きかったですが、今年は本当に悔しいと同時に来年は絶対に優勝したいと思いました。



福本 竜也さん(2回目)

◆参加のきっかけを
教えてください

昨年の異動で和歌山市から新宮市にきました。異動の年がちょうどコロナ禍を経て2年ぶりの御船競漕の開催でした。職場の周りの方の勧めがあったほか、1000年以上続く祭りに参加できる機会に私自身も興味を持ち、参加しました。

◆練習の期間や内容、感想についてお聞かせください

練習は想像していた何倍もしんどくて大変でしたが、地元メ

ンバーの方々の熱心な指導とサポートで最後までやり切ることができました。1か月の練習の成果が本番の16分に表れるので、1回1回の練習に、全員が本気で取り組みました。

◆本番を終えた感想は？

始まる前は何とも言えない緊張感があつて、2回目の参加といえども心は落ち着きませんでした。始まってからも色々なドラマがあり、すごく楽しかったです。



イベントカレンダー 令和5年12月～令和6年2月

光の祭典in紀宝

MAP
05

日時：12/1(金)～1/5(金)
場所：紀宝町ふるさと資料館前広場
(三重県南牟婁郡紀宝町大里)

高さ20mのシンボルツリーを中心に、イルミネーションが飾られます。12/23(土)にはイベント「キラフェス」を開催予定。

問合せ先：光の祭典in紀宝実行委員会事務局
(紀宝町企画調整課) ☎0735-33-0334



大馬神社例祭

MAP
06

日時：1/6(土)
場所：大馬神社(三重県熊野市井戸町)

平安初期の征夷大将軍・坂上田村麻呂が建立したと伝わる神社。例祭では1年の平安を祈願する「弓引き神事」が行われます。

問合せ先：熊野市観光協会 ☎0597-89-0100

古座街道踏破ウォーク⑦

MAP
07

日時：1/7(日) 9:00～15:30
場所：古座川町蔵土集合
(和歌山県東牟婁郡古座川町蔵土)

古座川町が誇る名勝・一枚岩の景観を楽しむルートです。要予約、参加費3,500円。昼食・飲み物は各自持参。

問合せ先：南紀串本観光協会 ☎0735-62-3171

一乗寺 開運だるま市

MAP
08

日時：1/7(日)・8(月・祝)
場所：一乗寺(三重県熊野市井戸町)

福徳や財宝を授ける毘沙門天を祀る一乗寺で、大小さまざまなだるまに目や願い事を書き入れて祈禱し、1年の開運を祈る行事です。

問合せ先：一乗寺 ☎0597-85-3609

須江崎周回ウォーク

MAP
09

日時：1/13(土) 9:30～15:00
場所：須江港集合
(和歌山県東牟婁郡串本町須江)

海食洞窟の天井が崩落してできたと言われるジオサイト「地獄の釜」等を巡ります。要予約、参加費3,000円。昼食・飲み物は各自持参。

問合せ先：南紀串本観光協会 ☎0735-62-3171

生まぐろフェス2024

MAP
10

日時：1/14(日)～20(土)
場所：JR紀伊勝浦駅周辺、勝浦漁港にぎわい市場、勝浦地方卸売市場
(和歌山県東牟婁郡那智勝浦町築地)

まぐろ解体ショーやまぐろ料理の出店など新しいまぐろのイベント。期間限定周遊クーポン(当日1,200円)で楽しもう。最終日は入場無料。

問合せ先：那智勝浦町観光案内所
☎0735-52-5311

本州最南端の火祭り

MAP
11

日時：1/20(土) 13:00～18:20(予定)
場所：潮岬 望楼の芝
(和歌山県東牟婁郡串本町潮岬)

枯れ芝を焼いて害虫を払い、新芽の生育を促す火祭り。壮大な光景が広がります。地元物産販売やしよらさん鍋、演舞なども例年実施。

問合せ先：南紀串本観光協会 ☎0735-62-3171



花の窟春季例大祭

MAP
12

日時：2/2(金)
場所：花の窟神社(三重県熊野市有馬町)

日本書紀に記される日本最古の神社。ご神体である高さ45mの巨岩の頂上から太縄を境内に巡らせる「お綱かけ神事」は見応えあり。

問合せ先：花の窟神社 ☎0597-89-2881

TGC WAKAYAMA2024 関連イベント

MAP
13

日時：2/4(日) 11:00～17:00(予定)
場所：丹鶴ホール(和歌山県新宮市下本町)

2/3(土)に和歌山ビッグホールで開催される同イベントに合わせて、ダイジェスト上映や出演モデルのトークショー等を実施します。

問合せ先：東牟婁振興局地域振興部地域課
☎0735-21-9627

地蔵峠～八郎峠ウォーク

MAP
14

日時：2/4(日) 9:00～15:00
場所：道の駅虫喰岩集合
(和歌山県東牟婁郡古座川町池野山)

ウバメガンなど照葉樹林帯を散策できる熊野古道大辺路の八郎峠を歩きます。要予約、参加費3,000円。昼食・飲み物は各自持参。

問合せ先：南紀串本観光協会 ☎0735-62-3171

古座街道踏破ウォーク⑧

MAP
15

日時：2/17(土) 9:30～15:30
場所：古座川町明神集合
(和歌山県東牟婁郡古座川町明神)

かつて行人や巡礼者が往来した古座街道を歩く歴史ロマンあふれるコースです。要予約、参加費3,500円。昼食・飲み物は各自持参。

問合せ先：南紀串本観光協会 ☎0735-62-3171

※各イベントの詳細は、主催者までお問い合わせください。※荒天時など、天候によって実施されない催しもあります。

PICK UP!

MAP
16

川湯温泉 仙人風呂

日時：12/1(金)～2/29(木) 予定
6:30～22:00

場所：川湯地内(大塔川)
(和歌山県田辺市本宮町川湯)

入浴料：無料 駐車場：無料
※要水着着用、タオル不可。飲酒や大声での会話は禁止。

問合せ先：熊野本宮観光協会 ☎0735-42-0735

大塔川の底から絶えず湧き出す70度以上の源泉に、川の水を混ぜて適温を楽しむ自然味あふれる温泉。爽やかな青空や満天の星空の下で入る湯は格別です。毎週土曜日の湯けむり灯籠も風情抜群。

注目
イベント



#くまのフォトラリー 2023

日時: ~2024/1/1 (応募期限)
場所: 三重県熊野市内

熊野市内で映える写真を撮って「#くまのフォトラリー 2023」のタグを付けてインスタグラムに投稿し、「熊野地鶏おかずセット」を当てよう。熊野市内の観光地や風景、イベント、食べ物など熊野市らしさがわかれば何でもOK!

問合せ: 熊野市観光スポーツ交流課
☎0597-89-4111



新宮市デジタルスタンプラリー

日時: ~2024/1/31
場所: 和歌山県新宮市内

スマホでアプリ「SpotTour」をダウンロードして「新宮市デジタルスタンプラリー」で検索。新宮市内の世界遺産や観光地を巡ってスタンプを集めよう。7か所以上のスタンプでプレゼントに応募できます。

問合せ: 新宮市商工観光課 ☎0735-23-3333
新宮市観光協会 ☎0735-22-2840



わかやま・まるごとスタンプラリー 3rd Season

日時: ~2024/2/29
場所: 和歌山県内全域

県内のおすすめスポットを巡ってモバイルスタンプを集め、豪華景品を目指そう。歴史やジャコなど4つのテーマからセレクト。

問合せ: 和歌山県観光振興課
☎073-441-2775



和歌山県東牟婁振興局企画産業課 公式X くまのinfo

くまのinfo (@kumano_info) では、熊野地域の見どころやイベント情報など、X (旧Twitter) で旬な情報を発信中!

問合せ: 和歌山県東牟婁振興局
企画産業課
☎0735-21-9604



WAKAYAMA800 モバイルスタンプラリー 6th season

日時: ~2024/3/22
場所: 和歌山県内全域

約800kmに及ぶブルーラインを整備する和歌山県下でモバイルスタンプラリーを大好評実施中。豪華商品を手GETしながらサイクリングを楽しもう!

問合せ: 和歌山県観光振興課
☎073-441-2775



特急くろしおサイクル

特急くろしおの6号車がサイクリスト専用車両に。自転車を分解せずに持ち込めるから、とっても便利と好評のサービス。定期運行している特急列車では、1人で横並びの4席を利用可能。乗車駅で貸し出ししている専用カバーは、降車駅で返却OK。

問合せ: JR西日本お客様センター
☎0570-00-2486 (6:00~23:00)

きのくに線 サイクルトレイン2023

自転車を分解せずに乗車券のみでそのまま電車に持ち込めるサービス。駅に着いてそのまますぐにサイクリングできるのが魅力です。

日時: 平日・土曜 / 朝の通学混雑時間帯を除く全ての列車
日曜・祝日 / 終日

場所: JR御坊駅~JR新宮駅区間
※完全予約制、列車・台数限定で
JR御坊駅~JR和歌山駅に延伸中



宇久井海と森の自然塾

草花染め体験

※12月中は休み

日時: 第4土曜日 13:30 ~ 15:30ごろ

参加費 1人 2,000円

椿油搾油体験

※12/18~1/13は休み

日時: 毎週日曜日 9:00 ~ 10:30ごろ

参加費 1人 1,000円

宇久井半島ウォークガイド

※12/18~1/13は休み

日時: 毎週日曜日 9:00~11:00ごろ

参加費 300円 ※条件により異なります

花炭焼き体験

※12/11~1/12は休み

日時: 毎週土・日曜日 9:00~11:30ごろ

参加費 大人 500円 小・中学生 300円



予約・問合せ
環境省宇久井ビジターセンター
宇久井海と森の自然塾運営協議会

☎0735-54-2510
受付時間: 9:00~17:00
水曜休館
年末年始は12/29~1/3休館

申込締切は、開催日の2日前17:00まで
※全て電話予約

熊野エリアの観光情報



vol.6 令和5年12月発行

【発行】
熊野エリア観光推進実行委員会 東牟婁振興局企画産業課
問い合わせ
〒647-0043 和歌山県新宮市緑ヶ丘2-4-8
和歌山県東牟婁総合庁舎
TEL 0735-21-9649
https://www.kumano-area.jp

※本誌掲載の内容は、予告なく変更になる場合があります。
※各イベントの詳細は、主催者までお問い合わせください。
※荒天時など、天候によって実施されない催しもあります。

\\ 熊野エリアの見どころ紹介 //

公式HP



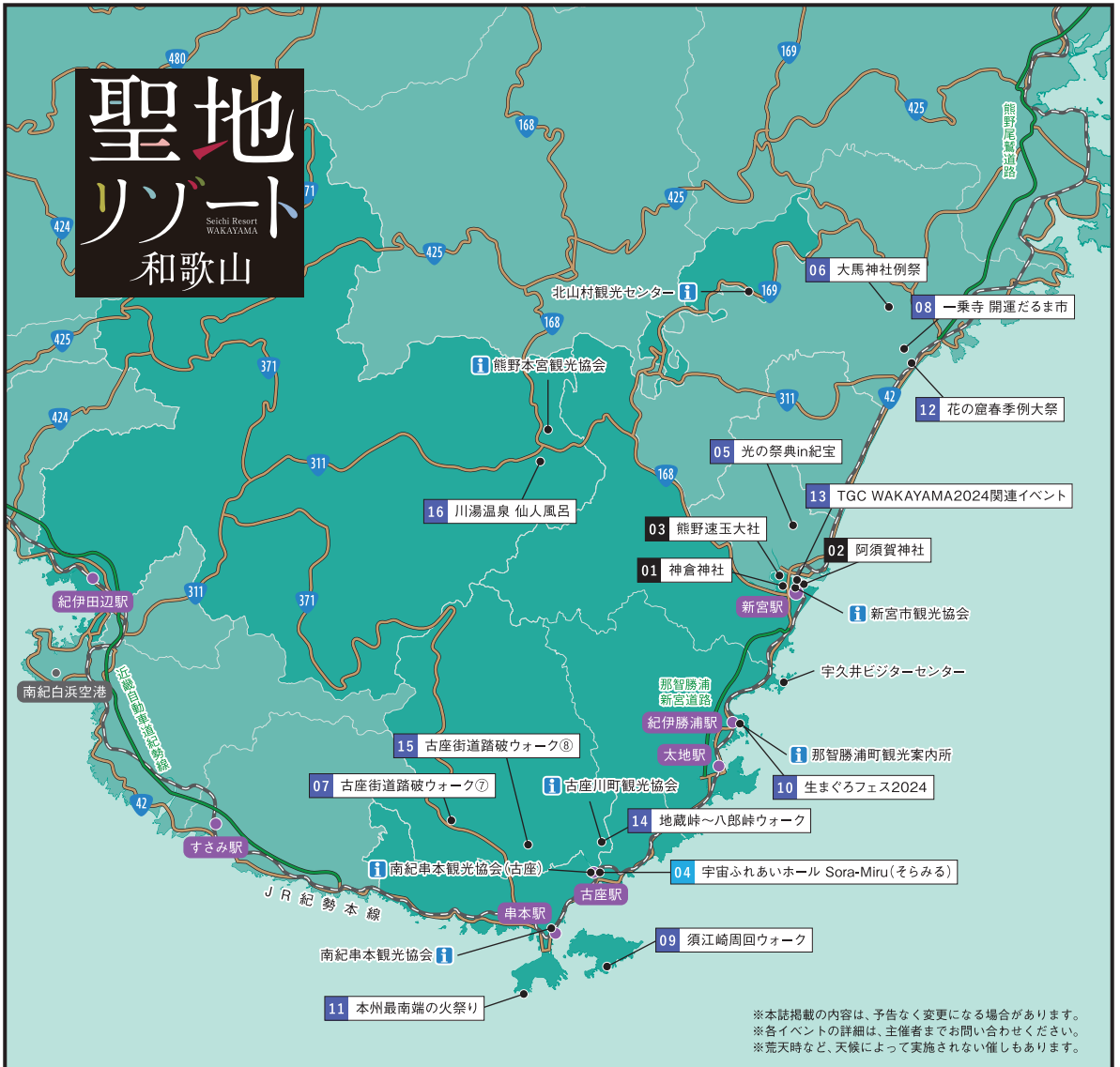
Instagramで発信中!



HUMANO.WAKAYAMA

聖地 リゾート 和歌山

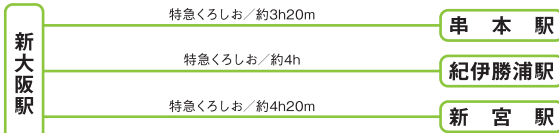
Seichi Resort
WAKAYAMA



※本誌掲載の内容は、予告なく変更になる場合があります。
※各イベントの詳細は、主催者までお問い合わせください。
※荒天時など、天候によって実施されない場合がございます。

鉄道

- 大阪から JR紀勢本線(特急くろしお号)



- 名古屋から JR紀勢本線(特急南紀)



航空機



リムジンバス



路線バス

